

「俳句」「短歌」 みんな詩人だなあ～！！



教室をのぞいたら、年末年始の様子が感じられる俳句、短歌が掲載されていたので、一部紹介いたします。そのとき、そのときの思いをこんな風に言葉で表現できるって素敵ですね！！

【3年生】

○お正月 ママの実家で おいわいだ (by N.Aさん)

○クリスマス 早く見たいな プレゼント (by K.Aさん)

【5年生】

○ お正月 野球をするなど 言われるも やっぱり野球は やめられない (by O.Tさん)

○ コーチから 言われた言葉で 勇気であ それで感じた 言葉の力 (by K.Kさん)

○ 大みそか 家族そろって 年越しジャンプ みんなにぎやか 楽しい空気 (by I.Nさん)

【受賞おめでとう!】

1月28日(土)地球さんご賞 第1回九州・沖縄地区表彰式がおりなす八女で開催されました。本校から、1年 T.Tさん、2年 N.Gさん、3年 O.Oさんが受賞し、表彰されました。全国表彰、地区表彰をされた児童・生徒の作品は、アーティストの方々がイラストを加えられ、そして額におさめられて、賞状と一緒に手渡されました。

地球さんご賞実行委員長の作家 安部龍太郎先生が「持続可能な社会の担い手として、自然のすばらしさや大切さとともに、地球環境問題について考え、主体的に行動することが求められています。このように子ども達がそれぞれに体験したことやその感動を言葉で表現したことから、私たち大人が子ども達に多くを学ぶことができました。」と講評で賞賛されました。私たち人類が直面する5つの環境問題(地球温暖化、大気汚染、水質汚染、海洋汚染、森林破壊)に立ち向かい、美しい地球を守っていくために、これからも一人一人が考え、行動していきたいものです。



「矢部川漁業組合長賞」
桜汰さんの作品は、デザイン
画家の吉本暢子さんのイラスト
トが加えられ、冊子及び額に
入れて贈呈されました。

たので、いつも水着は持ってきている。いそいで水着に着が
えて、野球部みんなと川にとびこんだ。
矢部川は、いつもつめたくてもちい。しばらく、あ
さい所に石をつんで作っているプ
ールの所で泳いだ後、ふかい所
に行ってみた。魚がいっぱいた。川
のながれにのって魚といっしょに泳
いだ。魚になったみたいでとても楽
しかった。
岩の上から、みんななどでびこ
んでもみた。はしの上からしゃん
をとっているお母さんに、ポーズを
とりながら何回もとびこんだ。
川のそこに足が着くと、思いつき
りジャンプして上に上がる。岩に
向かって泳いでいき、ターンの練習
もしてみた。頭の先から前回り
をするのがむずかしかったけど、
少しずつできるようになってうれ
しかった。練習の後だったけど、水
の中は全然きつくなって、二〜三
時間も遊んでいた。
と中でかき氷も食べたので、
体がすっきりして、いつのまにか練
習のきつさもわすれていた。
いつまでもきれいな川のままで
いてほしいなあ。

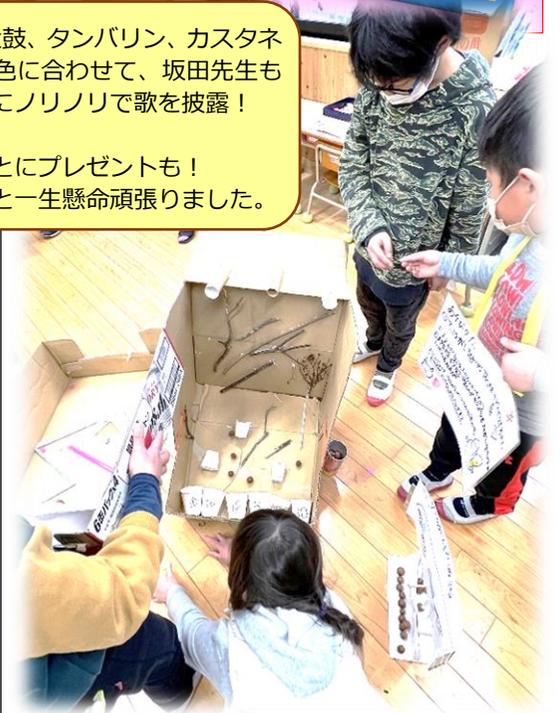
1年生「あきとなかよし」で制作したおもちゃで交流 1月28日

1月に矢部保育園との交流に向けて、1年生が取り組んできた「あきとなかよし」。校外学習で、拾ってきたどんぐりや落ち葉を使っていろんなおもちゃを制作し、矢部保育園のお友達に喜んでもらおうと、いろいろな遊びを考えていました。残念ながら、コロナやインフルエンザが流行し、交流が難しくなってしまったのですが、自分たちで普遊科2～4年生に「遊びにきてください!」と呼びかけ、昼休みに楽しい交流の時間を過ごすことができました。参加した2～4年生も、「楽しかった!」「おもしろかった!」と大喜び。1年生も、みんなが喜んでくれたことに大満足で、ニコニコ顔でした。



曲にあわせて、作った楽器(ギター、太鼓、タンバリン、カスタネット、ピアノ)で大合奏! 楽器の音色に合わせて、坂田先生も割り箸で作ったマイクスタンドを片手にノリノリで歌を披露!

遊び方も上手に説明し、当てた得点ごとにプレゼントも! 一人一人がお客様に楽しんでもらおうと一生懸命頑張りました。



「矢部川で水遊び」 O.O

ジャブーン。

野球の練習の後、野球部のみんなと矢部川にとびこんだ。

今年の夏はとてもあつくて、一日練習していると、ユニフォームがびちゃびちゃになるくらいたくさんあせがでて、へとへとになる。

あまりにもあつかったので、練習が終わるとすぐに、「あついけん川にとびこんでいい。」とお父さんに聞いた。「おう、行ってこい。」と返事がきた。「やったあ。夏の間は、かんどくが、「練習の後、アイシングがてらに川に入っているから、水着を持ってきて。」と言っていいから、水着は持ってきている。いそいで水着に着がえて、野球部みんなと川にとびこんだ。